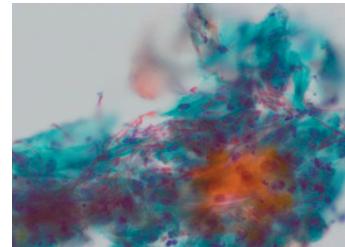


さいぼうしんけんさ 細胞診検査って何？

患者さんから採取した様々な検査材料からガラス標本を作り、顕微鏡で観察し、がん細胞を探し出したり、炎症やホルモンの状態などを診断します。

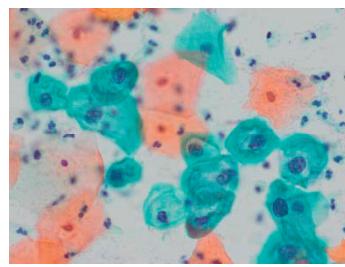
病理検査とは異なり、1個1個の細胞の形態を観察して診断を行います。

『子宮がん検診』、『肺がん検診』などでも利用されています。



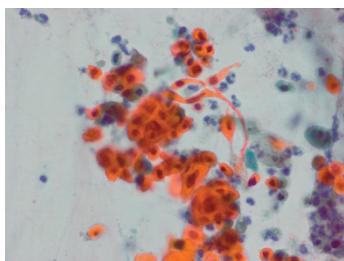
婦人科の細胞診

カンジダ（真菌）による炎症

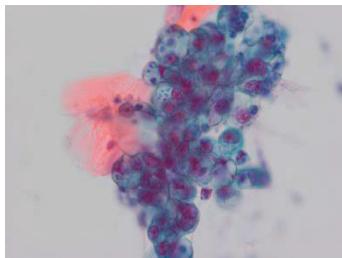


婦人科の細胞診

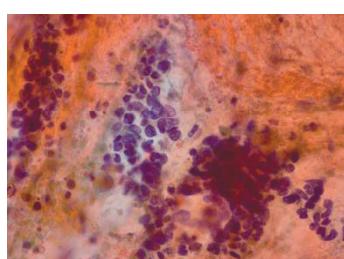
ヒトパピロマウィルス感染細胞



痰の細胞診 肺癌（扁平上皮癌）



痰の細胞診 肺癌（腺癌）



痰の細胞診 肺癌（小細胞癌）

尿や喀痰などに含まれる細胞や、子宮頸部や気管支などからこすり取った細胞、乳腺・甲状腺などの臓器に細い針を刺して採取した細胞などからガラス標本を作り、顕微鏡で観察し診断します。

今や日本人の2人に1人は一生のうちに一度はがんにかかり、3人に1人はがんで亡くなる時代です。健康と命を守るために検診を受けましょう！